

与那嶺野球で打倒巨人

— 静岡 —

静岡県浜松市にキャンプを張る中日ドラゴンズ。与那嶺新監督のもと活気のある練習を続けています。ルーキー三沢投手、金子内野手も加入してドラゴンズは一段と若返りました。与那嶺監督が最も期待するのが、これらルーキーを始め大島、谷沢らの若い力。「若い力の台頭さえあれば打倒巨人も……」と闘志満々の与那嶺監督。中日ドラゴンズのキャンプは盛り上がる若さと活気のなかで、ペナントレース開幕を待っています。

追いつめられた連合赤軍

2月19日午後2時40分頃、長野県軽井沢町のレイクタウンにある空別荘で、逃走中の連合赤軍5人が捜索中の警官に見つかり、猟銃を発射しながら逃走、近くの河合楽器軽井沢保養所「浅間山荘」へ逃げ込み、一人で留守番をしていた管理人牟田郁男さんの妻泰子さん(31)を人質にしてたてこもった。ただちに群馬県警は全署に警戒体制をしき、武装警官を出動させ、「浅間山荘」を包囲した。籠城中の連合赤軍は猟銃7丁と散弾600発を所持していると見られ、警察庁は群馬、長野両県警に応援隊を出すように指示、警視庁からは捜撃班十人が特派された。

連合赤軍はその機関紙「銃火」創刊号に『われわれはすでに武装した。敵から奪った銃を味方の武器とし団結する軍隊である』と、銃器の使用をほのめかず無気味な予言をしていた。しかし、厳しい安当局の追及に追いつめられた彼らは、妙義山ろく周辺にアジトをきずき、機をうかがっていたが、2月14日、榛名山中のアジトが発見されて以来、次々と活動家や幹部が逮捕され、逃走中であつた。

籠城2日目、泰子さんの夫郁男さんが、「泰子、元気だったら顔を見せてくれ」と悲痛な呼びかけをしたが、なんの反応もなかった。

3日目、籠城していると見られる坂口弘の母が「身代りがほしければ私が行きます」と呼びかけたが散弾の応答があっただけだった。

籠城5日目の23日午後2時30分、完全武装の機動隊員約100名が、泰子さんの生存の確認を急ぐため三方から接近をはじめた。

現場は30度の急な斜面にへばりつく鉄筋コンクリート三階建て山荘で守りに堅く、攻めるに難しい状態で、さらに、山荘には食糧も豊富で、事態は長期戦の様相を見せている。

善良な市民を敵にまわして革命はありえない。まして人質にするとは。